

CF療法(4週毎) (入院)

医薬品名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
デキサメタゾン注	6.6mg	30分	↓																											
パロノセトロン注	0.75mg																													
デキサメタゾン注	6.6mg	30分		↓	↓	↓	↓																							
シスプラチン注	100mg/m <sup>2</sup>	2.5時間	↓																											
フルオロウラシル注	1000mg/m <sup>2</sup>	24時間	↓	↓	↓	↓	↓																							
アプレピタント		1日1回 <sup>*1</sup>	125 mg	80 mg	80 mg																									

\*1: 初日125mgは点滴開始60～90分前、2～3日目80mgは午前中に服用  
 経口不可の場合、ホスアプレピタントメグルミン注に変更することがある

■副作用への対応

- 腎機能障害 ----- 予防のために点滴当日から3日間は1L/日の飲水、もしくは補液が必要。(シスプラチン)
- 悪心嘔吐、食欲不振 ----- 食事が摂りづらい時は、食べられるもの、好きなものを少しずつでも食べる。水分を摂るようにする。
- 便秘 ----- 点滴後1週間は便が出にくくなることもあるので、排便記録をつける。便秘薬が処方されている場合は使用する。
- 下痢 ----- 排便回数や便の性状を記録する。
- 口内炎 ----- 予防のために食後の歯磨き、頻回(8回/日以上)のうがいをする。
- 好中球減少 ----- 感染症予防のために、外出後だけでなく自宅で過ごす時も手洗い・うがいを頻回(8回/日以上)に行う。